

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和06年09月30日

計画の名称	交通拠点等へのアクセス向上を図り、地域間の交流拡大を支援する道づくり（第2期）													
計画の期間	令和05年度 ～ 令和08年度（4年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	長崎市													
計画の目標	長崎市は平坦地に乏しく、いたるところに山岳、丘陵が起伏し、複雑な海岸線に囲まれた地形であることから、地域間の交通が容易ではないという特徴がある。そのため、西九州新幹線の開業に合わせて、周辺地域における利便性向上が期待されていることから、交通拠点へのアクセス向上を図り、地域間の交流拡大の支援を図ることを目標とするものである。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,910	A	1,910	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4		R8
1	交流人口を増加させることによる歩行者通行量の増加 長崎駅前商店街の休日歩行者通行量	1537人	人	2198人
2	交通拠点へのアクセス向上を図ることによる公共交通利用者の増加 長崎駅前電停における、1日平均乗降客数	6698人	人	6698人

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	街路	一般	長崎市	直接	長崎市	区画	改築	長崎駅周辺地区（（都） 長崎駅西通り線）	I=1.69km、A=19.1ha	長崎市	■	■	■	■		1,910		—	
												小計						1,910		
											合計							1,910		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06			
配分額 (a)	220	264			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	220	264			
前年度からの繰越額 (d)	0	67			
支払済額 (e)	153	331			
翌年度繰越額 (f)	67	0			
うち未契約繰越額(g)	23	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	10.45	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	本工事について、隣接地で施工する新長崎駅ビル（仮称）新築工事に遅れが生じたことに加え、新築工事を優先した工程調整の結果、本工事の発注が遅れたため、未契約繰越が生じた。				